

令和4年度 学校だより



令和4年7月22日(金)

御前崎市立第一小学校

学校教育目標

花いっぱい 自分 友だち 御一小

E-mail: 7月号

onichi@ed.city.omaezaki.shizuoka

花いっぱい 自分 友だち 御一小

30年以上前(平成になったばかりの頃)、山奥の小さな小学校の6年生20名と修学旅行に行きました。行き先は東京方面。国会議事堂、東京タワー、神宮球場でのプロ野球観戦等、当時の定番コースです。旅行後の感想では、それぞれの研修場所の思い出が綴られていましたが、中には、「初めて新幹線に乗った」「初めて県外へ行った」「初めて外国人と話した」など、子ども視点でのドキドキした感想が、意外で新鮮だったのを覚えています。

時代は変わりましたが、子どもたちの純粋で大人が気づかない様な感性での発見、好奇心の追求は変わりありません。授業や学校行事を行う際、ねらいを達成するための準備は大切ですが、大人が準備しすぎると楽しさは半減してしまいます。子どもたちに何が必要か考える機会や創意工夫できるような余地のあるチャレンジが大切だと思います。

地域や保護者の皆様の御協力を得て、無事に夏休みを迎えることができます。コロナの状況はまだまだ油断できませんが、安全で健康に過ごす思い出いっぱいの夏休みを子どもたちには経験して欲しいです。

1学期、子どもたちは、元気いっぱいに過ごすことができました。それぞれの学年・学級がともに学び助け合える集団になりました。子どもたちのあいさつや思いやりのある行動もたくさん見つけることができました。校舎内には、1学期に子供たちがみつけた花や作品がたくさん掲示されています。(各写真)2学期の運動会には、各学級の団結力が発揮されることを楽しみにしています。



地域連携講演会のお礼

7月5日に地域連携講演会を開催しました。参加いただいた皆様から、学校と地域が連携して、子どもたちを育てていくことが地域の未来を支えることになると、温かい激励のご意見をいただきました。地域の皆様と学校が連携できるような場所や連絡方法など、検討し、第一小コミュニティスクール実現を目指してまいります。

